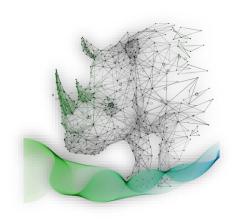
# 第1回

# セミナー・ワークショップ 開催レポート



令和6年度中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業

# 事業概要

本事業は、デジタルトランスフォーメーション(DX)や生成 AI の活用が進む流れの中で、中小企業のセキュリティ強化を支援する東京都の事業です。

新型コロナの影響でデジタル化が急速に進展するなか、セキュリティの重要性は一層高まっています。特に中小企業は人手不足や知識の不足から、適切な対策を講じることが難しいという現実に直面しています。

この状況を踏まえ、本事業では基本的なセキュリティ対策を講じ次のステップに進むための対策を必要としている中小企業に向けサポートを行います。専門家の指導のもと、実際の課題に取り組みながら学べる環境を提供し、実践的なセキュリティ知識やスキルをわかりやすく伝えます。約7か月間にわたるプログラムにより、中小企業のセキュリティ体制が強化され、継続的なセキュリティ対策ができる人材を育成します。

また、支援実施過程で使用するテキストや事例集など、本事業の取組を広く社会へ公開し、中小企業の皆様が自社でセキュリティ対策を実行する際、困った時に使うことができるツールとして各資料を活用していただくことで、中小企業全体の体制強化を目指します。

# 開催日時と場所

【日時】: 令和6年7月23日(火) 13時00分~17時30分

【会場】: 東京都新宿区西新宿 1-22-2 新宿サンエービル 7F

【アクセス】: JR・私鉄各線「新宿駅」 西口・南口より 徒歩 5~8分



会場外観

# 当日のタイムスケジュール

13:00 ~ 15:10 セミナー (※途中 5 分休憩あり)

15:10 ~ 15:20 休憩

15:20  $\sim$  17:30 ワークショップ

17:45 ~ 18:30 座談会(※希望者のみ)

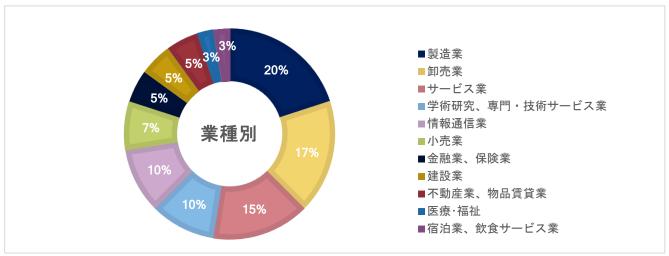
くお問い合わせ先>中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業運営事務局 ※当事業は東京都より委託を受け、アデコ株式会社が運営しています。

TEL: 0120-138-166 MAIL: ade.jp.shanaitaisei@jp.adecco.com

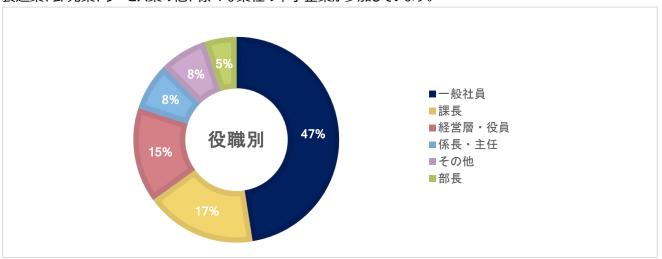
令和6年度中小企業 サイバーセキュリティ 社内体制整備事業

# 参加者の属性

本事業へは、抽選で選ばれた40社、40名が参加されています。



製造業、卸売業、サービス業の他、様々な業種の中小企業が参加しています。



一般社員の他、課長職、経営層・役員など多様な階層の方が参加しています。

# 講師紹介



**星野 樹昭 氏** 業務経験: 26年 (セキュリティ業務経験: 20年)

#### <専門分野>

IT インフラ設計・構築・テスト、移行設計、セキュリティ製品導入支援、ISMS 導入支援 〈実績〉

- ・同種事業でのサイバーセキュリティセミナー・ワークショップ講師実績を有する。
- ・官公庁や金融機関などの大規模環境から、中小企業規模まで、オンプレ/クラウド問わず 様々な環境の IT インフラ環境の導入・移行の経験あり。
- ・セキュリティ製品の導入支援では、DB 暗号化ソフトウェアや Web Application Firewall、クライアント PC のセキュリティ対応など、現在は ISMS コンサルも実施しており、 多岐な経験を有する。

#### <保有資格>

情報処理安全確保支援士(登録番号 第002047号)、CISSP、MCP等

くお問い合わせ先>中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業運営事務局 ※当事業は東京都より委託を受け、アデコ株式会社が運営しています。

TEL: 0120-138-166 MAIL: ade.jp.shanaitaisei@jp.adecco.com



#### 第1編 サイバーセキュリティを取り巻く背景

#### 第1章. デジタル時代の社会と IT 情勢

第1章では、現代社会のIT情勢の概況に触れました。日本がSociety5.0の実現を目指す中で、企業がビジネスを発展させるためにデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進する重要性について解説しました。また、DXを推進するために必要な3要素として「知識」、「人材」、「セキュリティ」を挙げ、それぞれの要素について具体的な説明を行いました。さらに昨今急速に活用が進んでいる生成AIとセキュリティの関連について紹介しました。

#### 第2章. サイバーセキュリティの基礎知識

第2章では、サイバーセキュリティの基本的な知識や対策などについて説明しました。UTMやEDRといったセキュリティ機器やソフトウェアの機能を紹介したうえで、企業が自社のリスク状況や活用可能なリソースを考慮した、脅威に対する最適な対処方法を独立行政法人情報処理推進機構(IPA)の資料を参照して、解説を行いました。

#### 第3章, デジタル社会の方向性と実現に向けた国の方針

第3章では、政府が発表している国の基本方針や、国が目指している社会を実現するための計画を明示しました。とりわけ、IT 戦略に関係する施策例として「デジタル技術の活用」、「デジタル・ガバメントの強化」、「サイバーセキュリティの強化」について、詳しく取り上げました。

#### 第4章. サイバーセキュリティ戦略および関連法令

第4章では、内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)によるサイバーセキュリティ戦略を通じて、DXとサイバーセキュリティの確保を同時に推進する重要性について講義を行いました。また、サイバーセキュリティに関連する法令として、個人情報保護法と GDPR について説明しました。

#### 第2編 中小企業に求められるデジタル化の推進とサイバーセキュリティ対策

#### 第5章.事例を知る:重大なインシデント発生から課題解決まで

第5章では、近年のサイバー攻撃の傾向や手法を、実際のインシデント事例など通して把握し、それらの脅威に対するセキュリティ対策や、実際に被害に遭ってしまった際の対応方法について、「情報セキュリティ 10 大脅威」、「情報セキュリティ白書」などの資料の紹介を交え、解説をしました。

#### 第6章,企業経営で重要となる IT 投資と投資としてのサイバーセキュリティ対策

第6章では、これからの企業経営で必要な現実社会とサイバー空間のつながりの観点や、IT投資について紹介しました。また、経営投資としてのセキュリティ対策の重要性について3つのポイントを明示し、経営者が主体となって指揮をする重要性について説明し、第1回のセミナーは終了しました。

# セミナー参加者の声 ※参加者アンケートより一部抜粋

- ✓ 中小企業の視点に立った講義内容はわかりやすく、セキュリティの必要性や対策の重要性を確認することができ、とても有意義でした。
- ✓ 国の対策や方向性の情報に触れ、IT やセキュリティについて理解が深まりました。
- ✓ 中小企業の様々な事例や AI の活用について幅広く学ぶことができました。
- ✓ 配布されたテキストや資料類、参考文献を今後活用できそうです。
- ✓ セキュリティに対する概要や現状を網羅的に解説いただき勉強になりました。

令和6年度中小企業 サイバーセキュリティ

## ワークショップ内容

セミナーに続くワークショップでは、講師よりテーマとゴール設定が紹介された後、1 チーム 4 ~ 5 名で構成された参加メンバーが 3 つのゴールを目指し、個人ワークおよびグループワークに取り組みました。グループワークでは、各チームで活発な意見交換が なされ、書記役が検討結果をホワイトボードにまとめていきます。検討結果はグループ代表者が全体発表し、参加者全員に共有されました。最後に各グループの発表に対し講師からコメントやフィードバックがあり、第 1 回のワークショップは終了しました。



# テーマ

### 自社の IT 活用とセキュリティ事情の検討

#### 3つのゴール

- ① 自社の IT 活用状況と、生成 AI など近年のトレンドを踏まえた今後の課題を検討する
- ② 自社のセキュリティ状況と、セキュリティの知識向上に向けた今後の課題を検討する
- ③ 自社の状況分析を基にグループでの意見交換を実施する

#### グループ発表で挙がった課題(一部抜粋)

EDR 導入の効果測定ができない

個人のデバイスを業務で使用す る際のルールなどが定まっていない 期限切れソフトの入れ替えが進 んでいない

パスワード管理が徹底されてな く、共有フォルダのアクセス権限が 適切でない

経営層含め、セキュリティに対す る関心が低い 社員や担当者のセキュリティ知識 にバラつきがある

#### 課題解決に向けたポイント

- ♦ EDR の効果についてはレポートを見て確認しましょう。平常時の検出数を把握することで異常発生時の想定が可能になります。
- ♦ 個人デバイスの業務使用(BYOD)は規程を定める以外に、MAMなどの技術的対策が有効です。
- ◆ 期限切れソフトの管理含め、社内の情報資産のドキュメント化が必要です。
- ◆ 守るべき情報資産の可視化を行ったうえで、適切なパスワード管理、アクセス制限を実施していきましょう。
- ◇ セキュリティ知識や意識の向上をはかるには教育が重要です。教育後の検証とセットで実施しましょう。
- ◆ セキュリティ対策は投資と捉え、経営層に対策強化の理解を促しましょう。

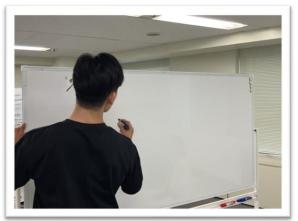
<お問い合わせ先>中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業運営事務局 ※当事業は東京都より委託を受け、アデコ株式会社が運営しています。

TEL: 0120-138-166 MAIL: ade.jp.shanaitaisei@jp.adecco.com

# セミナー・ワークショップ風景



聴講風景



グループワークの検討結果をホワイトボードに書いていきます

## 次回のご案内

**日時**: 令和6年8月6日(火) 13時00分~17時30分 **会場**: 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル7F

# 本件に関するお問い合わせ

中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業運営事務局

TEL: 0120-138-166

受付時間:平日9:00~17:00(祝日を除く) メール: <u>ade.jp.shanaitaisei@jp.adecco.com</u> URL: <u>https://shanaitaisei.metro.tokyo.lg.jp/</u>

Facebook: https://www.facebook.com/cys.shanaitaisei/

くお問い合わせ先>中小企業サイバーセキュリティ社内体制整備事業運営事務局 ※当事業は東京都より委託を受け、アデコ株式会社が運営しています。

TEL: 0120-138-166 MAIL: ade.jp.shanaitaisei@jp.adecco.com

